

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】令和7年6月17日(2025.6.17)

【公開番号】特開2025-64975(P2025-64975A)
 【公開日】令和7年4月17日(2025.4.17)
 【年通号数】公開公報(特許)2025-070
 【出願番号】特願2024-159271(P2024-159271)
 【国際特許分類】
 G 0 6 Q 1 0 / 1 0 5 (2 0 2 3 . 0 1)
 【 F I 】
 G 0 6 Q 1 0 / 1 0 5

10

【手続補正書】
 【提出日】令和7年6月9日(2025.6.9)

【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

情報処理システムであって、
 プロセッサを備え、
 前記プロセッサは、次の各ステップを実行可能に構成され、
指示受付ステップでは、チャット形式によって、組織の課題を抽出する指示の入力を受け付け、
課題抽出ステップでは、前記指示と前記組織の統計データとに基づいて前記課題を抽出し

30

前記指示受付ステップでは、抽出された前記課題と、前記課題の抽出に用いられた前記統計データに関する情報とを表示させる、情報処理システム。

【請求項2】

請求項1に記載の情報処理システムにおいて、
前記指示受付ステップでは、前記統計データに関する情報を表示する情報表示画面を、前記指示の入力を受け付けるチャット画面と並べて表示させる、情報処理システム。

【請求項3】

請求項2に記載の情報処理システムにおいて、
前記指示受付ステップでは、複数の前記指示を受け付けるとともに、前記チャット画面において、前記指示をそれぞれ含む複数のユーザメッセージ及び前記ユーザメッセージそれぞれに対応する複数の応答メッセージを表示させ、さらに、前記ユーザメッセージ若しくは前記応答メッセージの選択、又は前記チャット画面のスクロールに応じて、前記情報表示画面に表示される情報を切り替える、情報処理システム。

40

【請求項4】

請求項1に記載の情報処理システムにおいて、
前記指示受付ステップでは、前記統計データに関する情報として、前記統計データについての分析情報のサマリを表示させる、情報処理システム。

【請求項5】

請求項4に記載の情報処理システムにおいて、
前記指示受付ステップでは、前記分析情報をサマリ作成モデルに入力し、前記サマリ作成モデルに前記サマリを出力させ、

50

前記サマリ作成モデルは、前記分析情報を入力とし前記サマリを出力とするように学習された学習モデル、又は生成 A I である、情報処理システム。

【請求項 6】

請求項 4 に記載の情報処理システムにおいて、
前記指示受付ステップでは、前記分析情報をさらに表示させる、情報処理システム。

【請求項 7】

請求項 1 に記載の情報処理システムにおいて、
前記指示受付ステップでは、前記指示とともに前記課題のテーマの入力をさらに受け付け
前記課題抽出ステップでは、前記テーマと前記統計データとに基づいて前記課題を抽出する、
情報処理システム。

10

【請求項 8】

請求項 7 に記載の情報処理システムにおいて、
前記課題抽出ステップでは、前記テーマと、前記組織のデータベースと、判定用データとを課題抽出モデルに入力し、前記課題抽出モデルに前記課題を出力させ、
前記課題抽出モデルは、前記テーマと前記データベースと前記判定用データとを入力とし前記課題を出力とするように学習された学習モデル、又は生成 A I である、情報処理システム。

【請求項 9】

請求項 1 に記載の情報処理システムにおいて、
前記課題抽出ステップでは、前記指示と、前記統計データとを課題抽出モデルに入力し、
前記課題抽出モデルに前記課題を出力させ、
前記課題抽出モデルは、前記指示と前記統計データとを入力とし前記課題を出力とするように学習された学習モデル、又は生成 A I である、情報処理システム。

20

【請求項 10】

情報処理方法であって、
請求項 1 から請求項 9 のいずれか 1 項に記載の情報処理システムの各ステップを備える、
情報処理方法。

【請求項 11】

プログラムであって、
コンピュータに、請求項 1 から請求項 9 のいずれか 1 項に記載の情報処理システムの各ステップを実行させる、プログラム。

30

40

50